

編集後記

『社会学ジャーナル』第41号をお届けいたします。本号は、2名の研究員と5名の大学院生に寄稿していただきました。研究員と大学院生のみによる本誌の構成は、本号が初めてのことになります。かつては、教員たちが伸びやかに思考実験的な議論を展開していた本誌も、研究環境の変化や諸般の事情もあり、近年は主に院生の研究発表の場として、社会学研究室の存在を支えるものとなっています。お忙しいなか、本誌のために論文を執筆していただいた皆様には、この場を借りて篤く御礼申し上げます。また、読者の皆様には、今後とも厳しい御批判と御指導を賜りたく存じます。

大学院人文社会科学研究科国際公共政策専攻における修士論文の提出者と題目は以下の通りです。

- 新井 大樹「刑事司法における世論の制度化——近代日本の死刑存廃論争」
朱 冠宇「中国社会における医師と患者の関係について」
田中 翔太「スピリチュアル本における事故変容の諸様式」
陳 智喩「工業化された農村における「農作業」の意味——紹興地域のX村を事例として」
中沢 翔馬「地域で生きること地域を守ることのリアリティ——岩手県宮古市における消防団の文化的標準」

大学院人文社会科学研究科社会科学専攻／国際公共政策専攻における博士論文の提出者と題目は以下の通りです。

- 赤羽由起夫「子どもの『心』と逸脱の知識社会学——少年犯罪報道における心理主義化を対象として」(社会科学専攻)
宮地 弘子「ソフトウェア開発現場における自発的・没入的労働のエスノメソドロロジー——X社開発部門で働くエンジニアたちの語りから」(国際公共政策専攻)

*

平成27年度社会学研究室の各教員の学類および大学院において開設した授業科目は以下の通りです(社会学類／大学院人文社会科学研究科)。

五十嵐泰正＝都市社会学，社会学研究法Ⅰ，Ⅱ b／国際公共政策論，
都市社会学Ⅱ，都市社会学演習Ⅱ，都市社会学特別演習Ⅱ

ウラノ・エジソン＝Introduction to Social Sciences, Living in Japan as Foreign Student, Social Issues in Contemporary Japan, Transnational Social Policy, Public Policy V, International Social StudiesⅠ，Seminar (A,B,C,D,E,F) (以上・G30担当科目)，社会学基礎理論，グローバル共存・共生（自由科目「グローバル共存・共生」開設科目）／国際公共政策論，国際社会政策論Ⅰ，国際社会政策論演習Ⅰ，国際社会政策論特別演習Ⅰ（以上・大学院人文社会科学研究科国際公共政策専攻），ラテン・アメリカ研究演習Ⅰ（A・B），地域調査法Ⅲ，公共政策論Ⅴ（以上・大学院人文社会科学研究科国際地域研究専攻）

奥山 敏雄＝組織社会学，社会学演習Ⅱ，社会学研究法Ⅱ，社会学入門，医療社会学Ⅱ，医療社会学演習Ⅱ，医療社会学特別演習Ⅱ，社会学基礎理論

葛山 泰央＝社会学基礎論，現代社会学の系譜，社会学研究法Ⅱ，社会学演習Ⅲ c
／知識社会学Ⅱ，知識社会学演習Ⅱ，知識社会学特別演習Ⅱ

樽川 典子＝家族社会学，社会調査実習Ⅰ，ジェンダーと刑法，家族社会学Ⅱ，家族社会学特別演習Ⅱ，家族社会学特別演習Ⅱ

土井 隆義＝現代社会論，社会学研究法Ⅲ，社会学演習Ⅶ c，社会学入門／逸脱行動論Ⅱ，逸脱行動論演習Ⅱ，逸脱行動論特別演習Ⅱ，国際公共政策論

黄 順姫＝社会学入門－「つながり」の変容を考える，社会学研究法Ⅲ，教育社会学，社会学演習Ⅴ c，グローバル共存共生（全学類自由科目特設）／文化社会学Ⅱ，文化社会学演習Ⅱ，文化社会学特別演習Ⅱ，国際公共政策論，文化社会学Ⅰ（大学院教育研究科修士社会科教育コース），大学と学問（全学類特別科目メインコーディネーター），社会の表象－社会学データ入門－（コーディネーター）

森 直人＝労働社会学，社会学演習Ⅸ c（以上・社会学類）／労働社会学Ⅰ，労働社会学演習Ⅱ，労働社会学特別演習Ⅱ（以上・大学院人文社

会科学研究科), 社会学演習Ⅰ・Ⅱ, 公民教育研究法Ⅰ・Ⅱ (以上, 大学院教育研究科)

このほか, 他専攻にご所属の先生方 (敬称略) により, 学類共通科目として, 以下の授業科目をご担当いただきました。

岡上 雅美 = ジェンダーと刑法
海後 宗男 = コミュニケーション論
木下 太志 = Population and Development (人口と開発)
清水 論・仲田誠 = スポーツ社会学
仲田 誠 = 情報文化論Ⅰ・Ⅱ
福原 直樹 = ジャーナリズム論Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム特別演習
前川 啓治 = 文化・開発論
松村 和則 = 環境社会学

今年度非常勤講師として, 以下の先生方 (敬称略) にご出講いただきました。
篤くお礼申し上げます。

河合 淳子 (京都大学) = 共生社会学Ⅰ
佐藤 雅弘 (小樽商科大学) = 歴史社会学
田中 大介 (日本女子大学) = 理論社会学Ⅲ b (以上, 社会学類)
相澤 真一 (中京大学) = 社会調査方法論Ⅰ
宇城 輝人 (関西大学) = 社会問題論Ⅲ
山本 昭宏 (神戸市外国語大学) = 歴史社会学Ⅱ
好井 裕明 (日本大学) = 共生社会構想論 (以上, 大学院人文社会科学研究科)